

素形材産業（金型）に関する

産学官の 意見交換会

in 三条市立大学

2024.12.23 -mon
16:20～17:50

会場 三条市立大学 共和松井ホール

製品の生みの親とも言われる「金型」をテーマとした意見交換会を開催します。

ものづくりの未来を担う若手人材と政府、企業で素形材に関する新たな発想や前向きな挑戦について議論します。

■ 開催概要

- ・ 内 容 「金型」をテーマとした講演及び意見交換会
- ・ 対 象 三条市立大学 学生、教職員、燕三条地域の企業の方
- ・ 申し込み QRコードを読み取り必要事項を記入してください。
(申し込み締め切り12月18日(水))

申込みフォームはこちら



詳細は裏面へ

Program

「ものづくりの未来について考えよう！」

講師：経済産業省 素形材産業室 室長 星野 昌志
素形材産業の歴史や世界の産業構造の変化、3Dプリンターを始めとする新たな技術の導入など素形材産業の現状と未来についてご紹介します。

「自動車のつくり方の変化」

講師：株式会社米谷製作所 代表取締役 米谷 強
自動車の駆動方式が内燃機から電気モーターに変化していく中で、自動車のつくり方自体も変化しています。実用化が加速している「ギガキャスト」と呼ばれる、超大型のアルミ部品を一体成型する工法についてご紹介します。

「燕三条地域の金型産業」

講師：協同組合三条工業会 会員
株式会社武田金型製作所 代表取締役 武田 修一
有限会社エワン・プリス 代表取締役 遠藤 慎二
株式会社ワンロード 代表取締役社長 井上 正栄
燕三条地域の金型産業における現状や今後の展望についてご紹介します。

「意見交換会」

三田市立大学の学生を交えて、産官学の関係者で金型産業に関する意見交換を行い、素形材に関する新たな発想や前向きな挑戦について議論します。

What's 素形材

素材を加熱や加圧などの方法で変形・加工する技術を用いて、目的とする形状や性能を有する製品を作り出す産業及びこれらの工法に必要な機械・装置を生産する産業並びに製品に熱処理などを施して特定の性能を付与する産業をいいます。

具体的には、鋳造、ダイキャスト、鍛造、金属プレス、粉末冶金、金型、バルブ、鋳鍛鋼、金属継手、鍛圧機械、工業炉、金属熱処理、金属積層造形等を指します。

(出所) (一財) 素形材センター
ウェブサイトの素形材産業技術賞より抜粋

